



日本共産党 京都市会議員

北山ただお市会報告

2015年2月下旬号

日本共産党山科区生活相談所 山科区大手先町8-8 TEL595-8342

「北山ただおのホームページ」・フェイスブック連日更新中

京都市会二月市会始まる

市民生活犠牲の「京（みやこ）

プラン」撤回へ全力

京都市長は二〇一五年度予算を発表しましたが、市長2期目の最終年度の予算であり、安倍内閣のアベノミクス地方版「地方創生」押しつけと軌を一にして「京プランの総仕上げと総点検の年」（市長年頭訓示）としています。また、予算の基本姿勢として「過去二番目の規模となる積極予算」「東京一極集中を打破し、人口減少社会に挑戦する予算」としていますが、安倍内閣によるアベノミクスの破たん、消費税増税と社会保障切り捨てによる国民負担増の攻撃が強まる下で、市民のいのちと暮らしを守るのかどうか鋭く問われます。

日本共産党京都市会議員団は「京プラン」を撤回させ、市民の暮らし守ってがんばります。

介護保険料の値上げを提案

予算案で介護保険料の大幅値上げが提案されています。

現行の月額五四四〇円（基準額）を新年度から六〇八〇円へ、毎月六四〇円、年間では七六八〇円もの値上げ提案です。更に、要支援一・二の方へ訪問介護・通所介護を制限する方針です。国の予算削減で「介護崩壊」になろうとしています。

NHK受信料を公費負担で

日本共産党京都市会議員団は、消防府民大集会に六千人

「安倍政権の暴走ストップ！政治を変える府民大集会」が開催され、いっせいで選挙の予定候補者が壇上で勢ぞろいし、渡辺府委員長が一人一人紹介しました。山下芳生書記局長が、総選挙で躍進した党国会議員団の奮闘ぶりや安倍暴走政治に対決する姿、情勢の特徴、いっせいで地方選挙で勝ち抜く決意などを話されました。



して戦ってきた報告をされました。政府と米軍相手に頑張った歴史や、名譽市長選や沖繩知事選挙、総選挙で勝ち抜いて来られたお話は圧巻です。



北山ただおの

ひびく

厳しかった寒さも少しずつ和らいでくる感じのこの頃ですが、皆様にはお変わりございませんか。京都府市会選挙が近づいてきました。二月二十二日、「本庄たかお・北山ただお事務所開き」が行われました。雨がぼつぼつする中でしたが、百四十人を超える方の参加がありお祝いとお励みのお言葉をいただきました。昨年入党された青年、町内の田中さん、やまとみの女将・柴田京子さん、大学の恩師・林昭さんから祝辞を述べていただき、続いて山本陽子市会候補、本庄たかお府会候補、私北山が決意を込めたご挨拶です。私は、「九期目に挑戦します。私の政治の原点は平和を守ることです。高校一年で民青に加盟して、原水禁世界大会に参加する中で平和の大切さを確信しました。今、安倍政権は戦争への道を突き進んでいます。日本共産党を大きく伸ばして平和を守りましょう。私はその先頭に立って頑張ります。」と決意を述べました。事務所は、旧大石道通り新十条上る西側です。お気軽にお立ち寄りください。

